

## 事業評価票（情報システム関係予算）

35	国際バカロレア（教育庁都立学校教育部）	運用開始	平成 27 年度						
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際バカロレア独自の成績評価や活動を管理すること、北米の大学への進学指導を的確に行うこと等を主な目的としてManageBac、Navianceを導入する。また、平成27年度にCALL教室を整備するため、CALL機器をリースする。</li> </ul>								
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際バカロレアの成績評価は日本と異なり、7段階で評価されるが、その評価を管理するシステムが存在しない。また、各科目の内部評価やCASの活動証拠（動画や画像）といった大量のデータを国際バカロレア機構へ提出する必要があるが、効率的な提出媒体が存在しない。</li> <li>国際バカロレアコースの多くの生徒が北米の大学へ進学することが想定されるが、北米の大学における情報が不足している。</li> </ul>								
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ManageBac、Navianceという既存システムの賃借経費を計上する。</li> <li>CALL機器の賃借経費を計上する。</li> </ul> <p>【平成27年度見積事項】システム賃借経費</p>								
	27年度見積額	6 百万円	26年度予算額	-	百万円	25年度決算額	-	百万円	
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際バカロレアコースの環境整備に係る経費であり、必要性は認められる。</li> <li>システム賃借経費については、精査されており、妥当である。</li> </ul>						<input checked="" type="radio"/> 妥当	見直し	見送り
							27年度所要額	6 百万円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記評価に同じ。</li> </ul>						<input checked="" type="radio"/> 妥当	見直し	見送り
							見送り	その他	
							27年度予算額	6 百万円	
36	JETプログラムによる英語等指導助手PCリース（教育庁指導部）	運用開始	平成 27 年度						
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財団法人自治体国際化協会（クレア）のJETプログラムを活用して任用したJET青年が配置された都立高校で業務に使用するためのパソコンを整備する。</li> </ul>								
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>JET青年は月16日勤務の非常勤職員であるため、授業以外に学校行事や部活動等様々な学校活動に従事している。授業における教材や資料の作成等を行うためのパソコンが配備されていないことから、JET青年が教材作成等の授業準備をはじめとする業務を担うことができない。</li> </ul>								
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>JET青年が利用する200台のPCのリース、運用保守に係る所要の経費を計上する。</li> </ul> <p>【平成27年度見積事項】機器賃借経費、運用経費</p>								
	27度見積額	10 百万円	26年度予算額	-	百万円	25年度決算額	-	百万円	
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>JET青年の業務の効率化が図られるため、必要性は認められる。</li> <li>機器賃借経費、運用経費については、精査されており、妥当である。</li> </ul>						<input checked="" type="radio"/> 妥当	見直し	見送り
							27年度所要額	10 百万円	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記評価に同じ。</li> </ul>						<input checked="" type="radio"/> 妥当	見直し	見送り
							見送り	その他	
							27年度予算額	10 百万円	